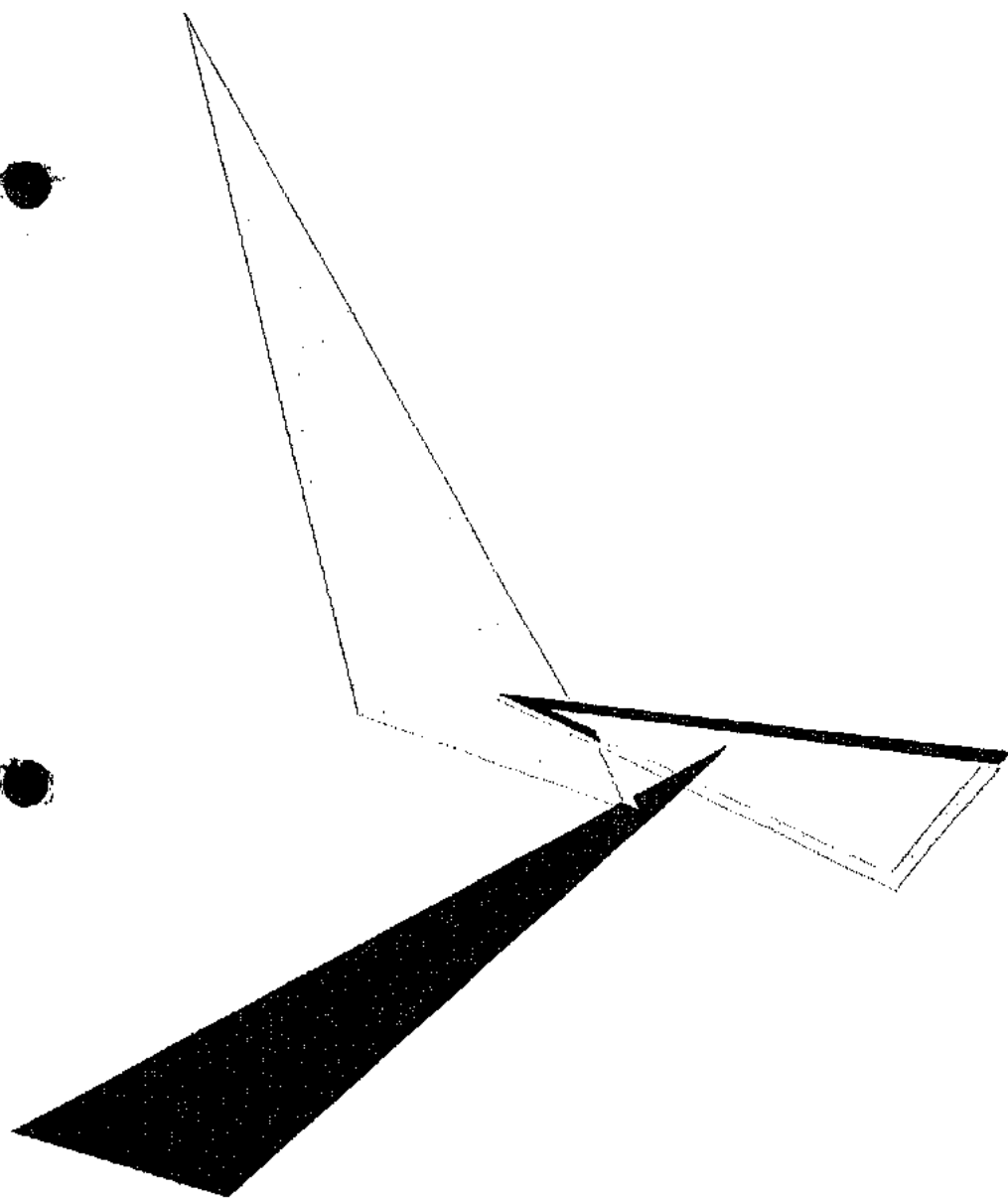


保存資料

図でみる婦人の現状



は し が き

第17回婦人週間を機に、最近の婦人の動きについて、視覚的にまとめて刊行し、多くの方の参考に供します。お役に立てば幸いです。

昭和40年3月

婦人少年局

図で見る婦人の現状

目 次

I 人 口	
1. 最近にみられる人口構成の変化	1
2. 日本人の寿命はのびてきました —とくに婦人は男子を上回っています—	2
3. 女子人口にも変化が起きています	3
II 政 治	
1. 婦人の投票率は、高まっています	4
2. 政治に進出する婦人	5
III 教 育	
1. 婦人の教育程度は、高まっています	6
IV 労 働	
1. 働く婦人の数は、年々上昇しています	7
2. 婦人はいろいろな分野で働いています	8
3. 婦人は、いま日本の農業をささえています	9
4. 婦人の雇用労働者は、年々ふえています	10
5. 女子雇用者の平均年齢は、高まってきました	11
6. 家庭に責任をもつ婦人の、労働者がふえています	12
7. 婦人の賃金は、あがってきています	13
V 家 庭	
1. 家族構成は、近代化してきています	14
2. 勤労者世帯が、ふえています	15
3. 婦人の生活時間の変化 —家事時間は縮少し、余暇は増大しています—	16
4. 家庭における消費の型は、変化しています	17
5. 耐久消費財の普及	18
VI 社 会 活 動	
1. 婦人はいろいろの団体に、加入しています	19
VII 福 祉 施 設	
1. 婦人のための福祉施設も、だんだんに整ってきています	20

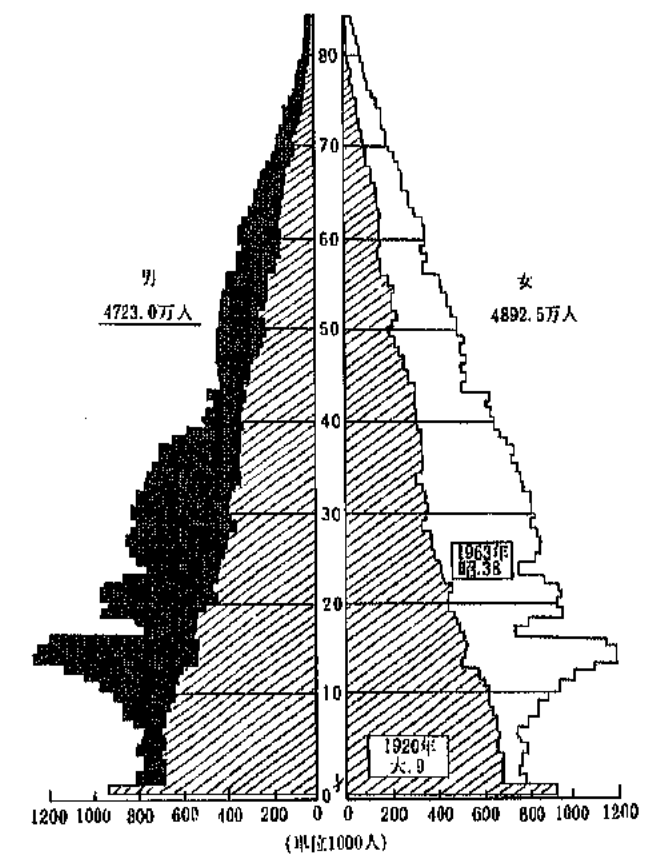
I 人 口

最近にみられる人口構成の変化

日本の人口は、年毎に増大しています。とくに最近のきわだった傾向としては、高令人口が増加していることです。20才代～50才代の成年層の増加もめだつています。

女子の人口は、4892万5千人で男子の人口を約200万上廻っています。

総人口の年齢構成



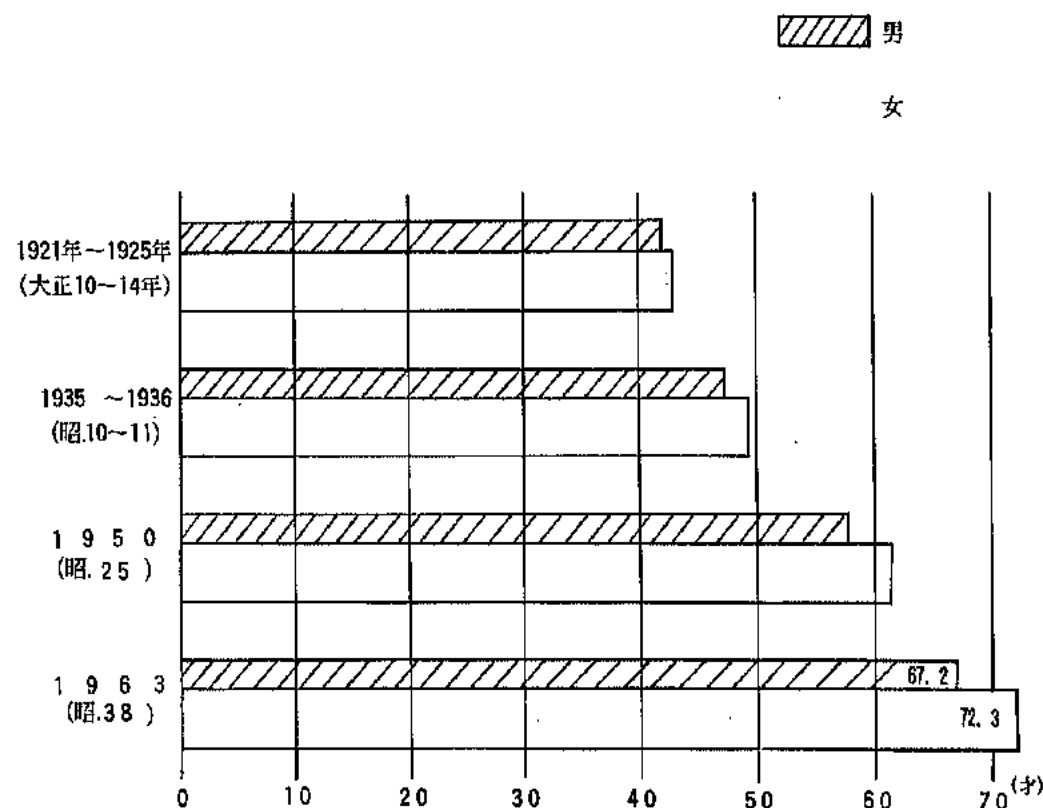
資料出所 総理府統計局「全国年齢別人口の推計」

日本人の寿命はのびてきました

—とくに婦人は男子を上回っています—

人生わづか50年。は昔のこととなりました。男女ともに、長生きになってゆく傾向にあります。とくに婦人は男子に比べて5年以上も長く、昭和38年には72.3才となっています。

平均寿命の推移

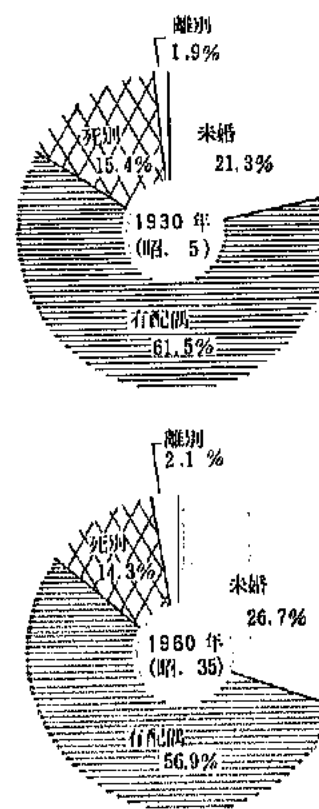


資料出所 厚生省統計調査部「人口動態統計」

女子人口にも変化がおきています

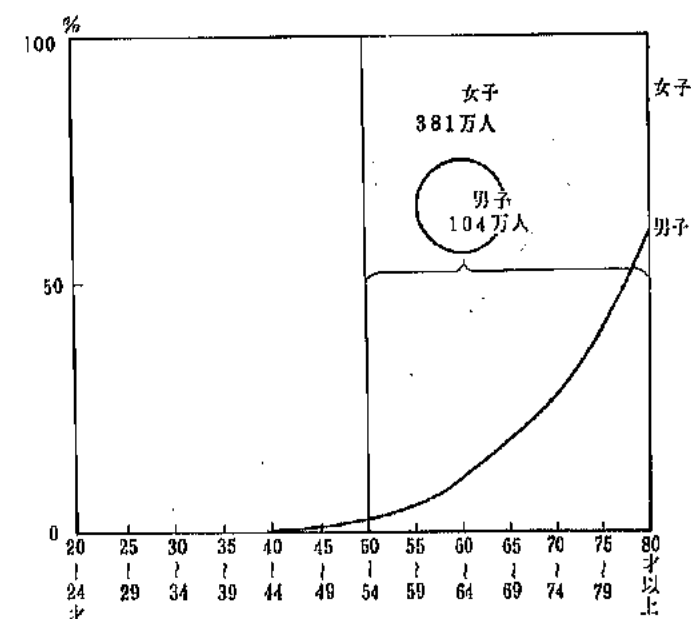
女子人口のうち、目立つ変化としては、戦前とくらべて、未婚者と離別者がふえています。また、夫と死別した女子は、妻と死別した男子よりも多く、50代では4分の1、60代では半数、70代では4分の3が未亡人です。

15才以上女子人口の配偶関係別割合



年令別人口の死別者の割合

1960年 (昭. 35)



資料出所 総理府統計局「国勢調査」

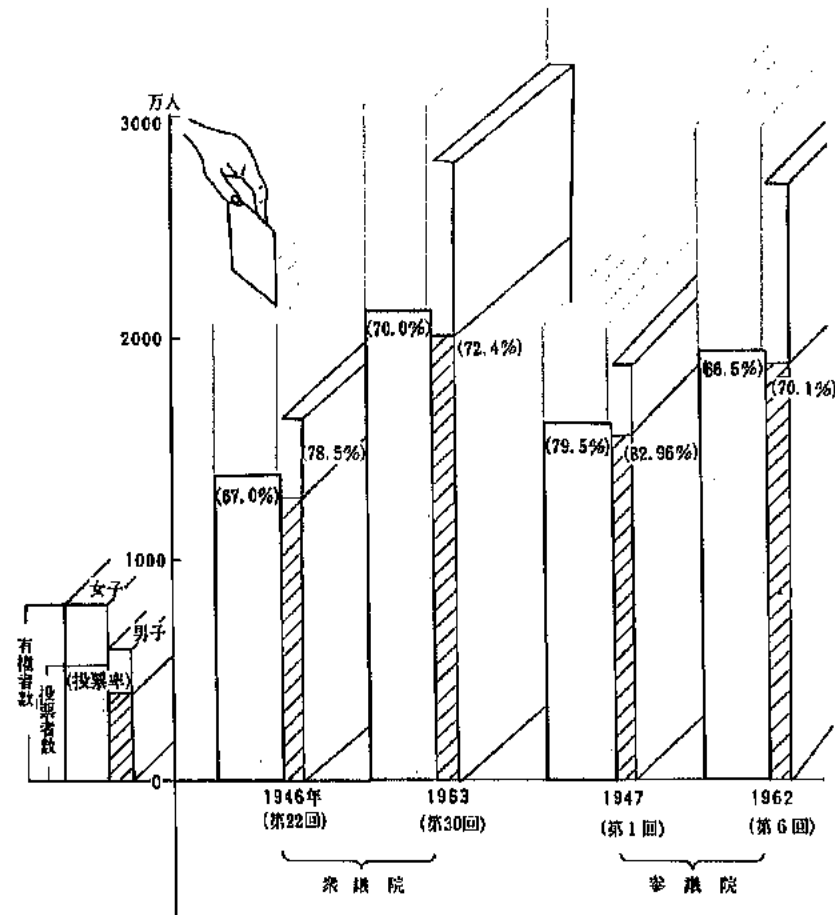
Ⅱ 政 治

婦人の投票率は高まっています

婦人が最初に投票を行使したときから、婦人の投票率は、次第に高くなってきています。

また投票率の男女差も縮まっており、最近では、2～3%になっています。
(昭和38年)

有権者数と投票者数

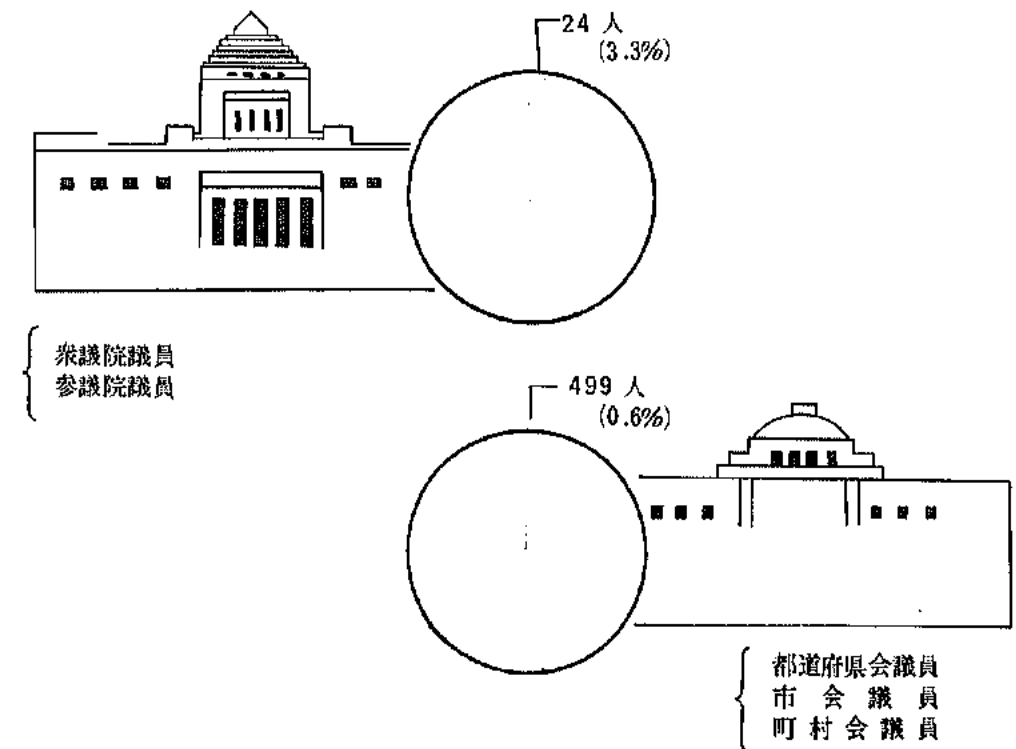


資料出所 自治省選挙局

政治に進出する婦人

婦人参政権の実現に伴って、昭和21年4月はじめて国会に婦人議員が選ばれましたが、以来、つねに20人を下回らない議席を保っています。婦人の国会議員は現在24人（衆議院議員7人、参議院議員17人）で全体の3.3%です。この数字は外国に比べてもかなり高いものです。しかし地方議会では、婦人の進出はまだおくれしています。

婦人議員 1963年(昭.38)



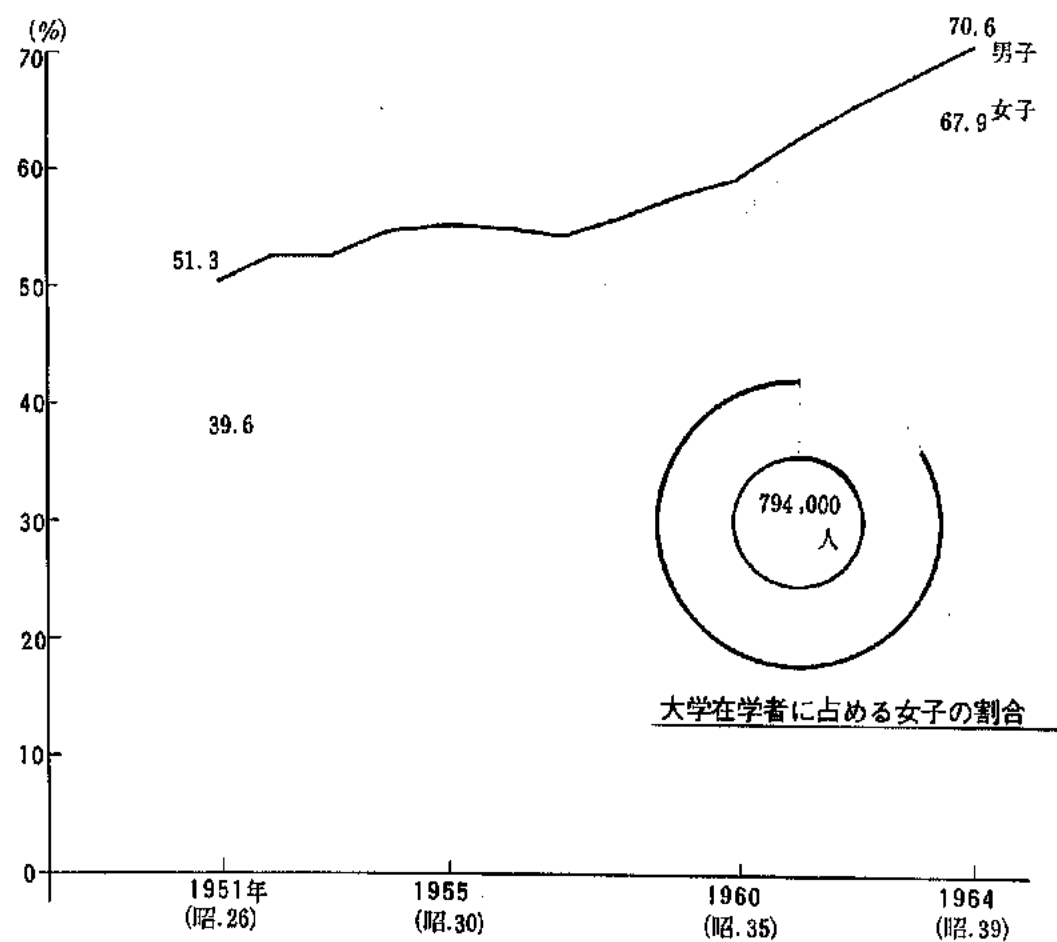
資料出所 自治省選挙局

Ⅲ 教 育

婦人の教育程度は高まっています

女子の高等学校への進学率は、年をおって上昇しており、最近では義務教育をおえた女子の3分の2以上(67.9%)が高等学校に進学しています。
女子の大学への進学もふえてきています。

高校進学率の推移



※ 高校進学率……中学卒業者に占める進学者、進学就業者の割合

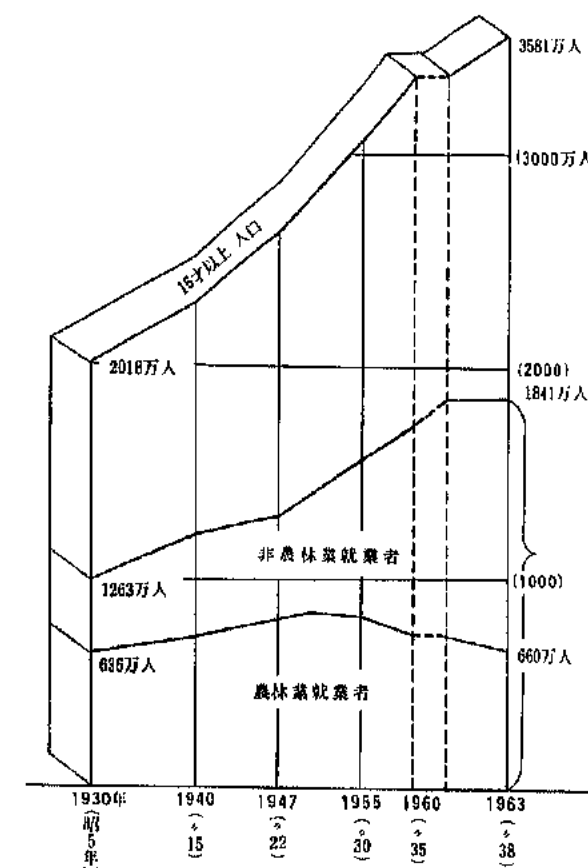
資料出所 総理府「国勢調査」「労働力調査」
資料出所 文部省「学校基本調査」

Ⅳ 労 働

働く婦人の数は年々上昇しています

15才以上の婦人の過半数は、働いています。近年は非農林業に就業する婦人の増加が、目立っています。

女子就業者の推移

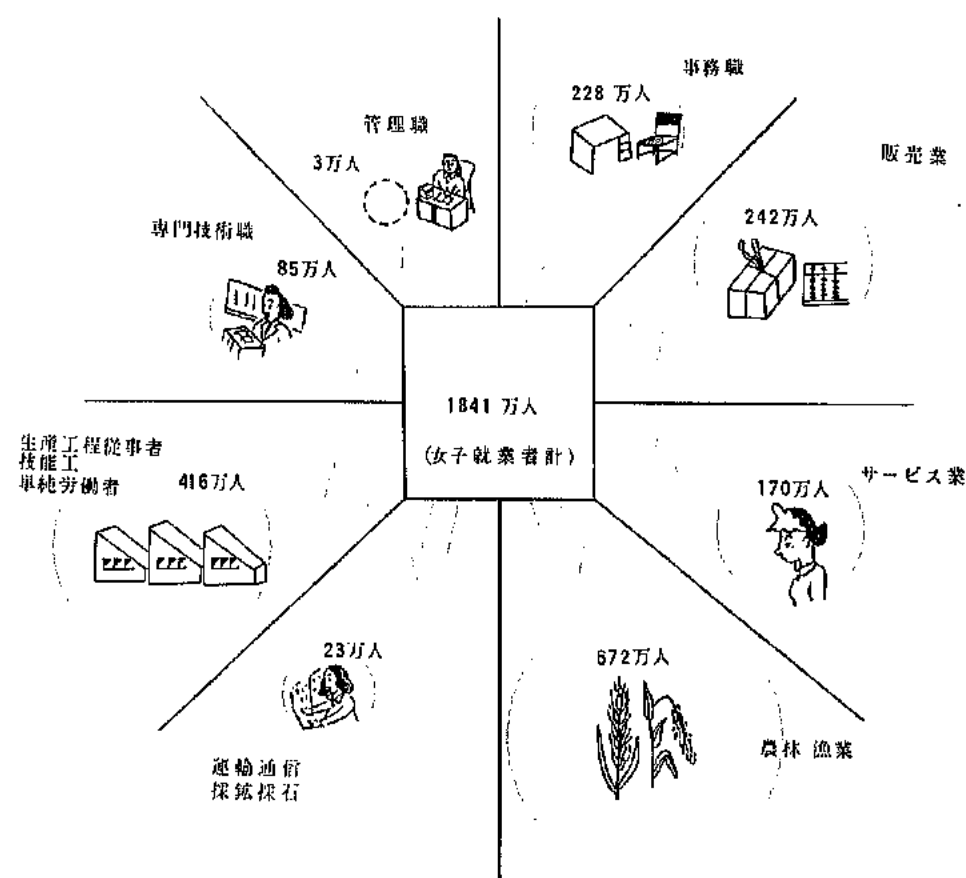


資料出所 総理府統計局「国勢調査」「労働力調査」

婦人は いろいろな分野で働いています

婦人は長い間、主に農業や工場労働に従事してきましたが、最近では事務やサービス職業の分野にも増えてきています。また専門の技術や、知識を生かして働く婦人や、管理職につく婦人もふえています。

婦人の就業分野 1963年(昭. 38)



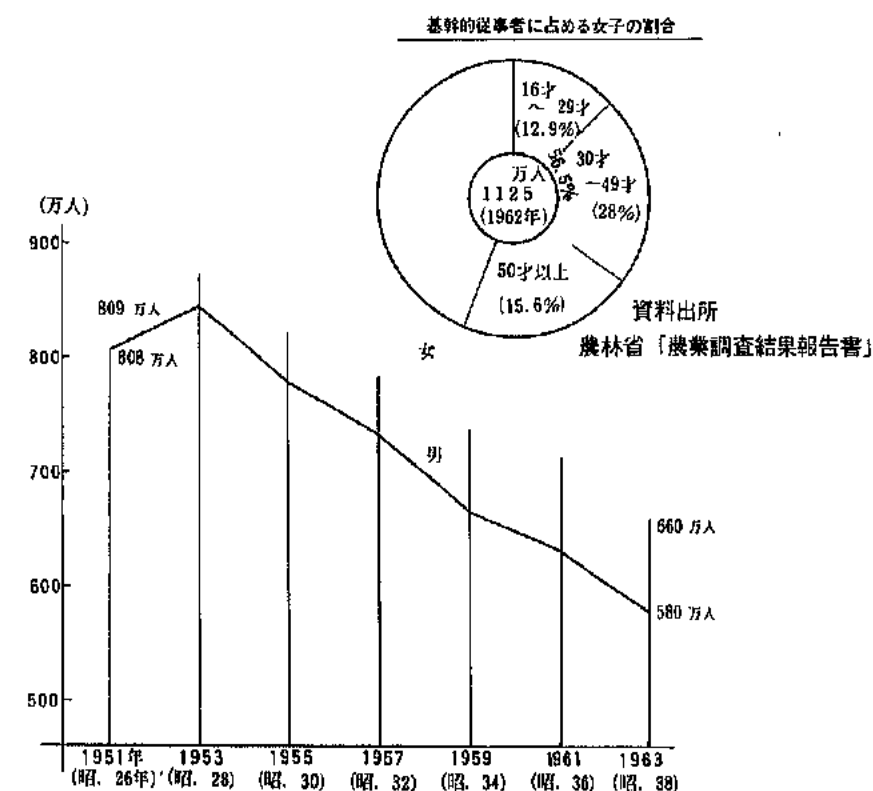
※ 円の大きさは、各職業別女子従業者数を示す

資料出所 総理府統計局「労働力調査」

婦人は いま日本の農業をささえています

農業に従事する人口は、昭和26年ころまで、男女ほぼ同じ割合でしたが、昭和28年ころから女子の農業従事者の数が、男子を上回るようになり、日本の農業が婦人の手にゆだねられる比重が、年々高まってきています。

農業就業者の推移



※ 基幹的従事者……16才以上の家族員で自家農業従事を主な仕事としているもの

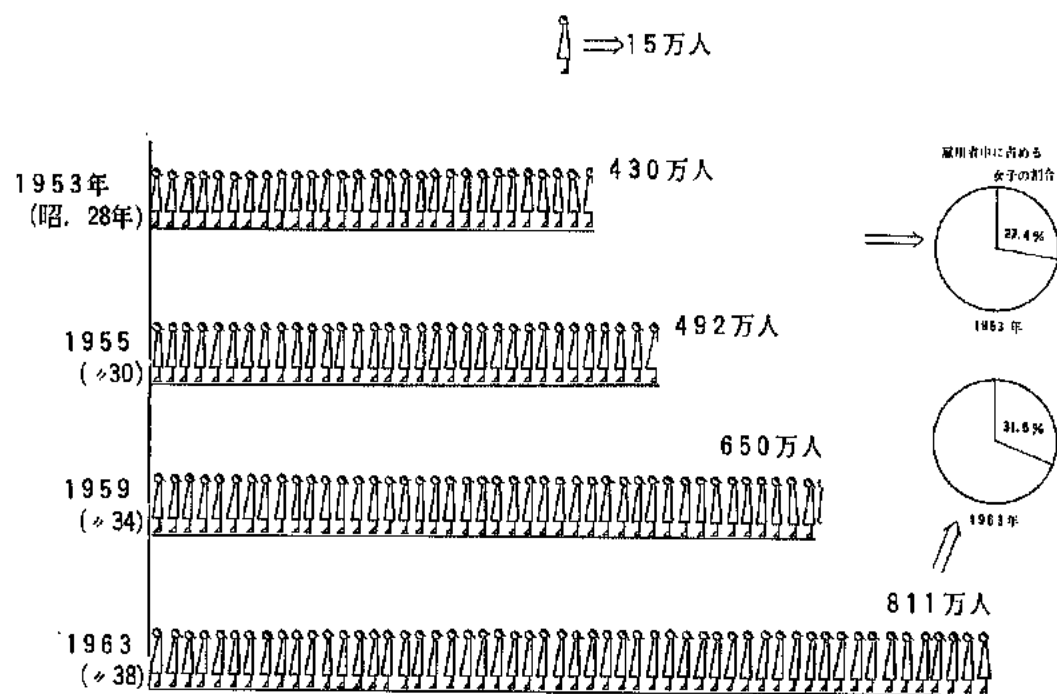
資料出所 総理府統計局「労働力調査」

婦人の雇用労働者は 年々ふえています

職場で働く婦人は、最近増加の一途をたどっています。

昭和28年に比べると昭和38年までの10年間にその数は約2倍になり全雇用者の約3分の1を占めています。

女子雇用者の推移



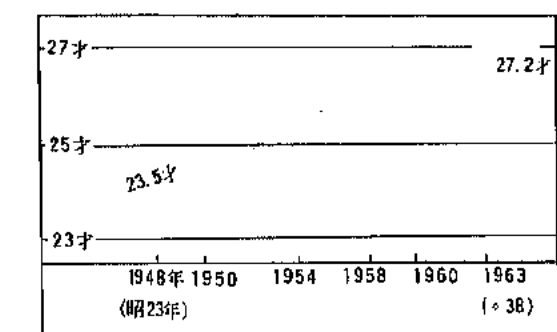
資料出所 総理府統計局「労働力調査」

女子雇用者の平均年齢は 高まってきました

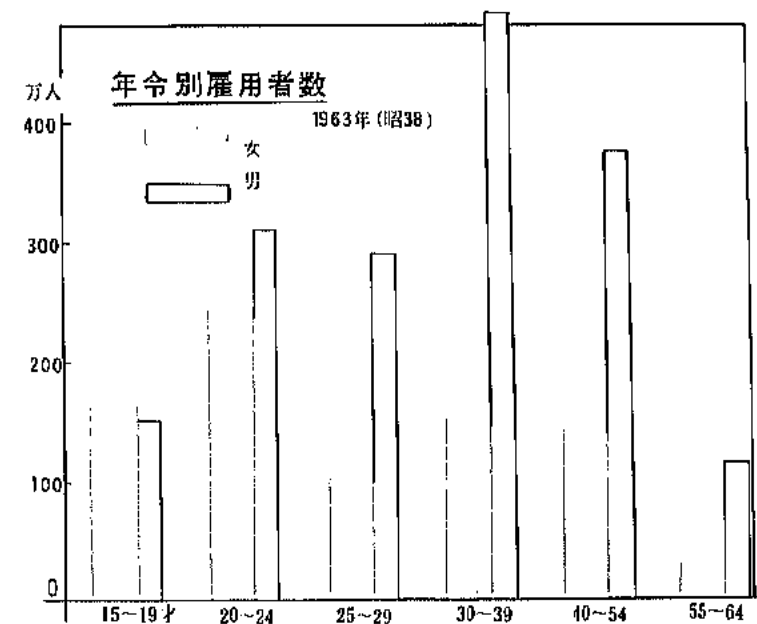
職場で働く婦人は、従来若年層が中心となっていましたが、最近では30才代～50才代の中高年層もふえてきました。

働く婦人の平均年齢は、昭和23年では、23.5才でしたが、昭和38年には27.2才になりました。

女子雇用者の平均年齢



資料出所 労働省婦人少年局
「労働婦人の実情」より

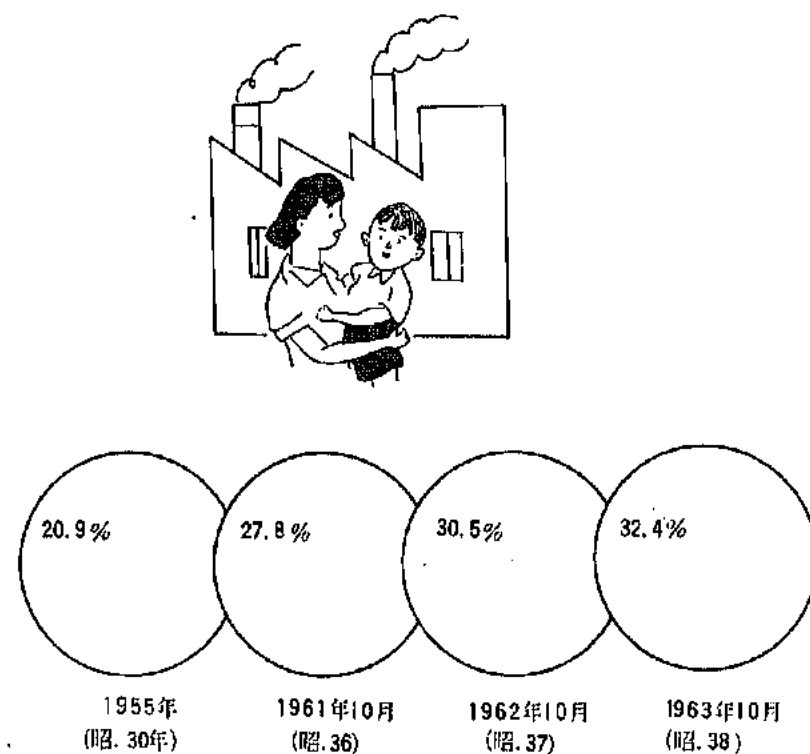


資料出所 総理府統計局「労働力調査」

家庭に責任をもつ婦人の労働者がふえています

職場で働く婦人のうち、配偶者のある婦人の割合は、10年前(昭和30年)には5人に1人でしたが、現在では3人に1人の割合になりました。

女子雇用者中に占める有配偶者の割合

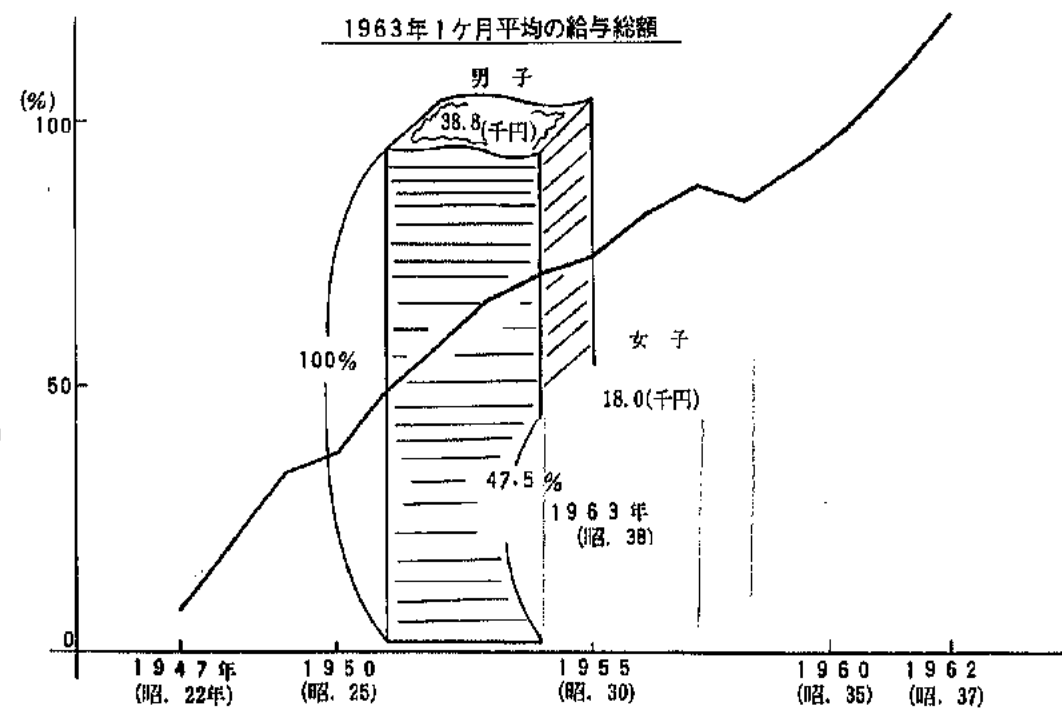


資料出所 総理府「国勢調査」(1955年)
「労働力調査」(1961年～1963年)

婦人の賃金はあがってきています

ここ数年、労働者の賃金は一般に上昇をつづけていますが、とくに婦人の賃金は昭和35年以来男子よりいくぶんあがる傾向をみせています。
しかし、昭和38年の平均賃金をみるとまだ男子の47.5%です。

賃金指数の推移



※ 30人以上規模事業所常用労働者1ヶ月平均の賃金指数 (1960年=100)

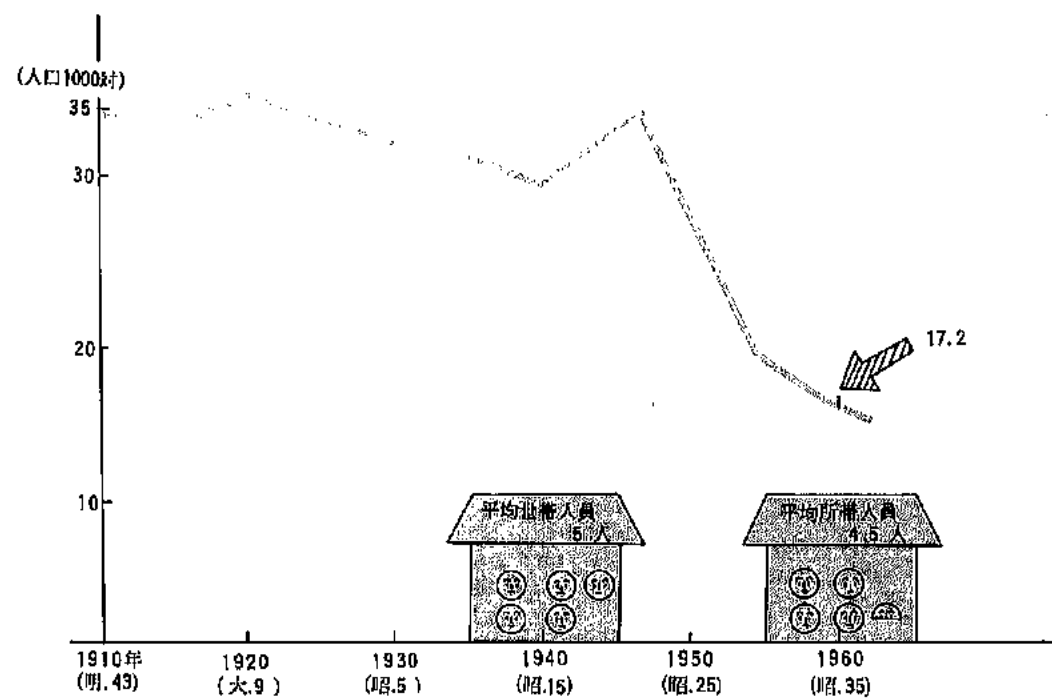
資料出所 労働省「毎月勤労統計調査」

V 家 庭

家族構成は近代化してきています

出生率は低下しています。また家族構成も小さくなって昭和35年一世帯当り平均世帯人員は4.5人ですが、とくに雇用世帯者については3.9人となっています。

出生率と平均世帯人員

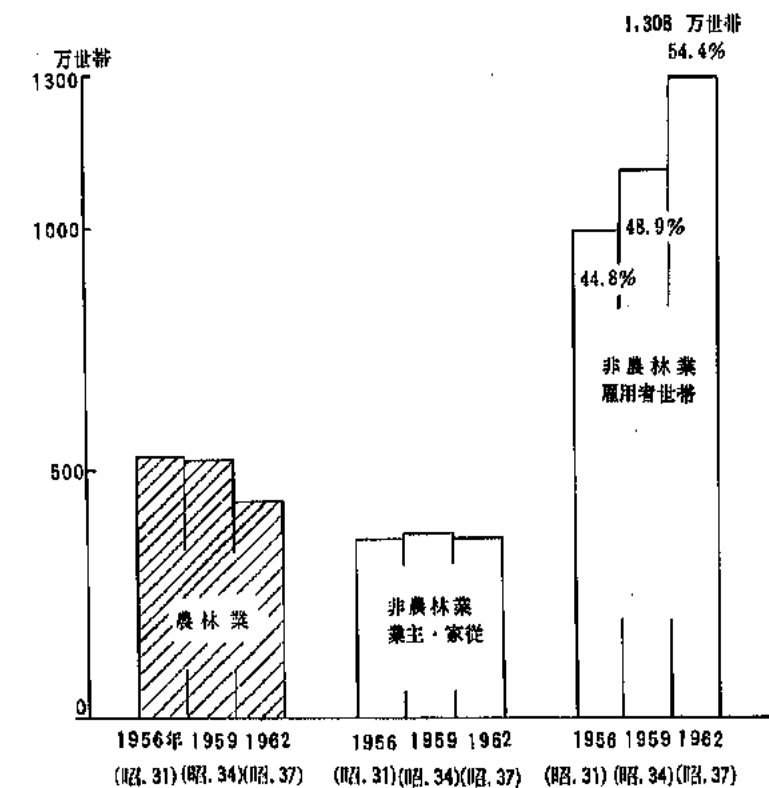


資料出所 厚生省「人口動態統計」
総理府「国勢調査」

勤労者世帯がふえています

最近農家世帯は減少をみせていますが、勤労者世帯は、増加の一途をたどり、昭和37年には、全国世帯のうち半分以上(54.4%)となっています。

世帯主の業態別世帯数の動向



資料出所 総理府統計局「就業構造基本調査」

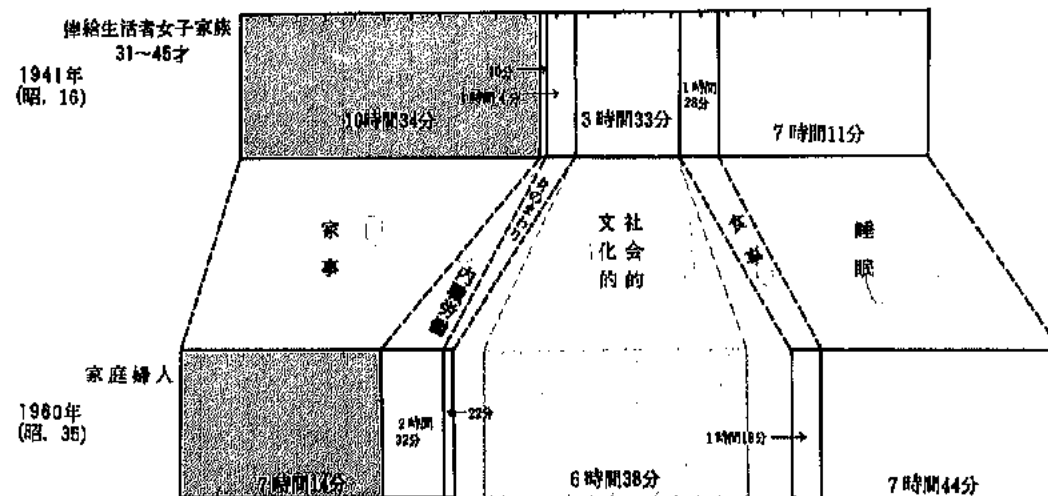
婦人の生活時間の変化

—家事時間は減少し 余暇は増大しています—

家族規模の縮小や、耐久消費財の普及などによって、家庭婦人の生活時間は変化しています。

戦前にくらべて、家事時間は短縮され、余暇時間が増大しています。

婦人の生活時間

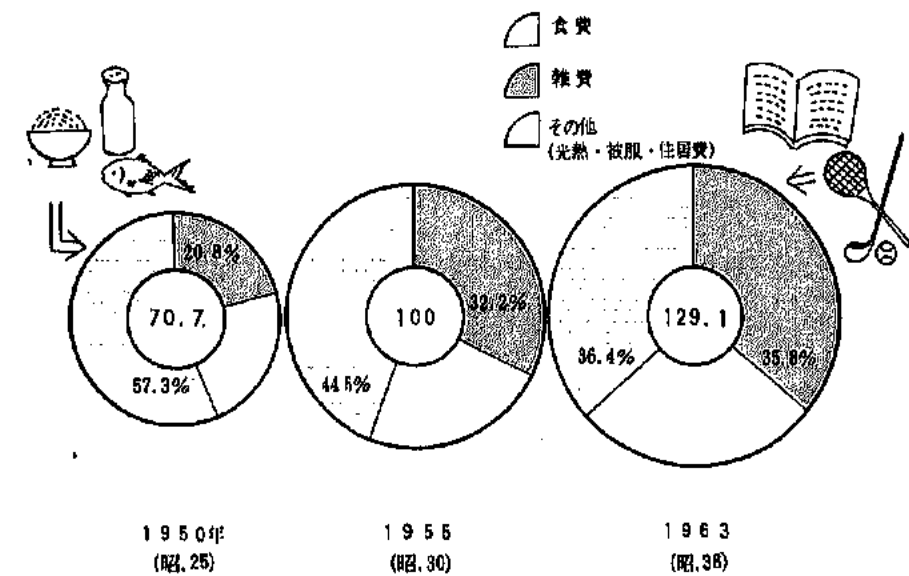


資料出所 N・H・K放送文化研究所「日本人の生活時間」

家庭における消費の型は変化しています

勤労者家庭の収入はふえています。消費支出も増大しています。また消費の型も変化しています。家計に占める食費の割合は減少し、雑費（娯楽・教養・文化費等）の占める割合が増加しています。

消費支出の変化



※ 円の大きさは1955年を100とする消費水準（都市）を示す。

資料出所 総理府統計局「家計調査」

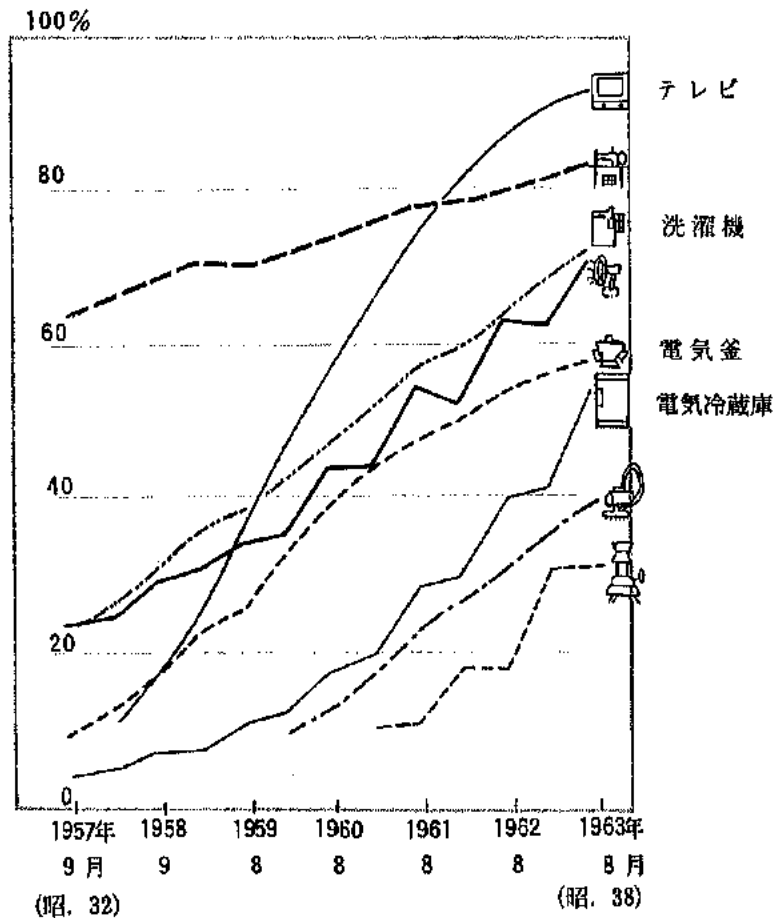
VI 社会活動

耐久消費財の普及

近年の耐久消費財の普及は目ざましく、特にテレビは国民の大部分が所有するに至りました。

電気洗濯機は、約4分の3の世帯、電気釜・電気冷蔵庫は約半数の世帯に普及して、います。

耐久消費財の普及状況（全都市）



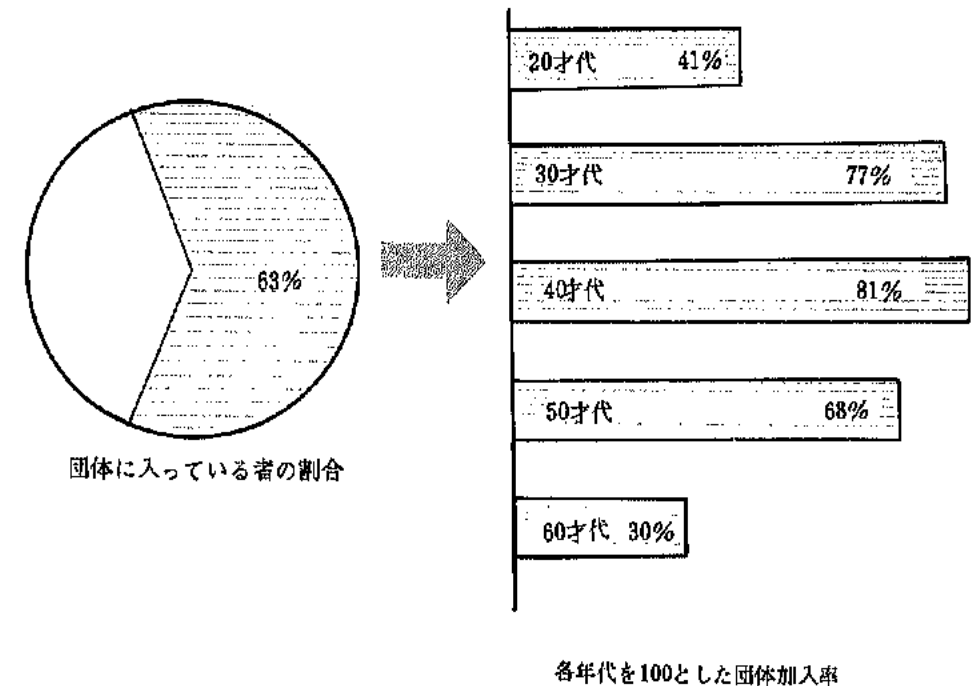
資料出所 経済企画庁「消費者動向予測調査」

婦人はいろいろの団体に 加入しています

半数以上の婦人が、何らかの団体に加入しています。

とくに40才代の婦人は80%以上が団体に加わっています。

団体加入状況（年代別構成比）

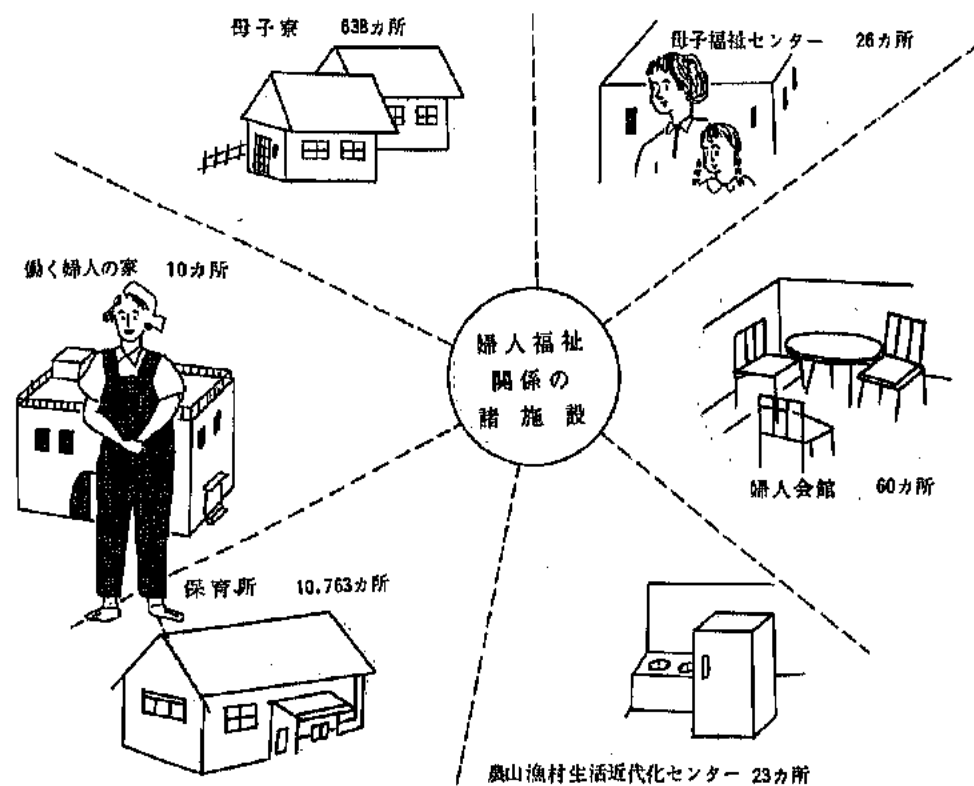


資料出所 労働省婦人少年局「協同活動についての調査」（1958年）

VII 福祉施設

婦人のための福祉施設も

だんだんに整ってきています



図で見る婦人の現状

昭和40年3月29日 印刷

昭和40年4月1日 発行

編集兼 東京都千代田区大手町1の7

発行人 労働省婦人少年局

印刷所 東京都千代田区神田猿樂町2-8

有限会社 工 文 社

電話 本社 (291) 5607 (代)

工場 (322) 4331 (代)

資料出所 労働省、文部省、厚生省、農林省1964年(昭.39)